

### 目標達成計画

作成日: 平成30年 6月 25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害等での食料、飲料の備蓄を確保する。また、地震時の津波を想定して避難確保の経路を確認する必要がある。	備蓄できるスペースを確保し、非常食、飲料の保管を行う。また、早期に津波を想定した避難訓練を行うとともに避難確保の経路も再確認する。	どれだけの備蓄が必要か検討し、保管場所の確保を行う。その後、期限等の管理をしながら備蓄の継続を行う。また、避難確保の経路では時間がどれだけかかるか、安全な場所はどこかを検討する。	6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。